

aiameguyuu さんの体験記第 27 話です。

-----

自宅に帰って 2 年がたった。  
通院、服薬は続くものの、自分たちで生活できている。  
僕に対しても愛情を感じ、産まれてくれて本当によかったと思っている。  
一時はこの子さえいなければ。と憎んだこともあった。  
病気の期間中、私は子育てをしていない。  
でも、何の後ろめたさもない。  
こうして今、さらに腕白になった僕を相手に愛情を持って  
子育てをしているからだ。  
2 年の空白なんて、これからの長い人生いつでも埋められるし、  
もう埋められたと思っている。  
もし産後うつで苦しんでいるママがいれば、悩むことはない。  
治療に専念してください。と言いたいです。  
今は信じられないかもしれないけど、必ず元気になって取り戻すことが  
できます。  
ただ治療には長い時間がかかるため、精神的にも金銭的にも  
とても厳しいです。  
いろいろな助成を助けにして、途中でやめたりしないで、  
治療してほしいのです。  
育児で悩んでるママ、産後うつではないかもしれないけれど、  
苦しかったら友人や保健婦さん、市の施設にぜひ相談してください。  
子供は今や日本の宝です。  
一人で育てなくていいのです。  
いろんな人の手を借りて育てていきましょう。  
私もそうやって子育てをしています。  
薬も減らしつつではありますが、こんなに元気なのに  
まだまだ終わりそうにありません。  
でも、それだけ根の深い病気なのです。  
時の流れに任せて完治を目指したいと思っています。  
長い文章、読んでいただいてありがとうございました。

(終)